



第2回ワークショップを開催しました

海老山公園の再整備基本計画を策定するために「海老山公園の再整備に向けたワークショップ」を開催しました。ワークショップには、様々な立場の方々にお集まりいただき、事務局が提案した基本計画図(案)をもとに、これからの海老山公園の使い方、そのために必要な整備内容について意見交換を行いました。

《開催概要》

日 時: 令和7年(2025年)6月14日(土曜日)

14時~16時

場 所: 佐伯区役所別館6階 大会議室

参加者: 22名(4グループによるグループワーク)

プログラム

●情報共有

海老山公園再整備基本計画図(案)について

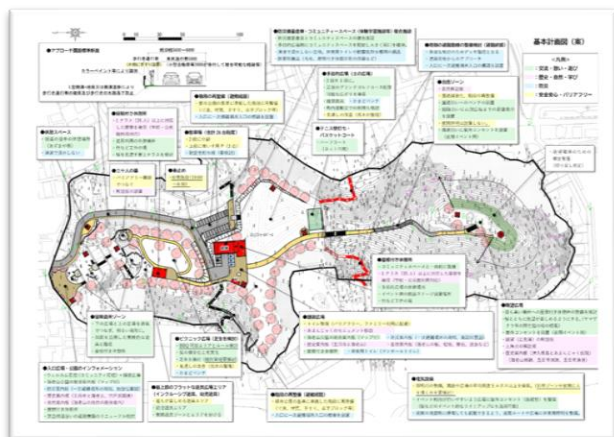
●グループワークと全体発表

基本計画図(案)への意見出し(使い方と必要な整備内容等)

ワークショップの様子

①情報提供

第1回ワークショップで話し合ったアイデア等を踏まえ、事務局が作成した「海老山公園再整備基本計画図(案)」について共有しました。



②グループワーク

前回同様に4つのグループに分かれて、提示された基本計画図(案)をもとに、グループごとに「交流・憩い・遊び」、「歴史・自然・学び」、「防災」といういずれかの視点で、公園の使い方や必要な整備内容、実施主体等について話し合いました。



③全体発表

各グループで話し合われた結果を参加者の皆さんと共有しました。



A グループ
(交流・憩い・遊び)



B グループ
(交流・憩い・遊び)



C グループ
(歴史・自然・学び)



D グループ
(防災)



ワークショップで話し合われた意見(抜粋)



グループワークでは、[海老山公園再整備基本計画図\(案\)](#)に対して、様々な視点で意見交換が行われました。話し合われた主な意見は次の通りです。

交流・憩い・遊び

項 目	主な意見	
交 流	・ コミュニティスペースの予約の仕組み ・ キッチンカーに対応した整備 ・ 海老山会館での集会が複合施設でできたらよい(2 階建てにする等)	・ ステージは常設がよい(高さ 50cm 程度) ・ テニス、バスケットをイベント会場として併用できるように。照明もあるとよい。 ・ 音響設備の検討(イベント時)
憩 い	・ ベンチの設置(山頂に向かう途中など)	・ 廿日市大橋や豪華客船の夜景を楽しむ
遊 び	・ BBQ マナー向上策(申込制や有料化) ・ 炭を使わない BBQ (電化) ・ ルールが守れないなら BBQ は不要 ・ 売り文句のある遊具(広島で一番〇〇)	・ 遊具エリアの休憩場所は大切 ・ テニスとバスケの譲り合いのルール ・ 桜以外にも四季が楽しめる公園(紅葉など) ・ グランドゴルフ大会(あまんじゃく杯など)
その他	・ 防犯カメラとカメラ設置を伝える看板で、夜間の山頂への園路も含めて防犯性向上 ・ 車止めの自動化(みずとりの浜公園方式) ・ 駐車場利用は朝 8:30 より早くてもよい ・ 自動販売機(飲料水) ・ AED(命を守る設備)	・ 下の入口広場にもトイレがあればよい ・ 駐輪場(自転車でのアプローチ) ・ 芝生でなくてもよい(地元の管理負担) ・ 管理運営のルールや体制の検討が必要 ・ 協力依頼があれば町内会で管理も検討 ・ 五日市駅から公園までの歩道が狭く危険
キーワード	容易な利用予約、集会機能、常設ステージ、山道のベンチ、BBQ のルール、四季を楽しむ公園、防犯カメラ、自動販売機、駐輪場(自転車)、管理運営のルールや体制	

歴史・自然・学び

項 目	主な意見	
歴 史	・ あまんじゃくモニュメントの説明板が必要 ・ 山頂の休憩所を大きくし、歴史解説場所として活用しやすく ・ 造成前に埋蔵文化財調査は必要ないか	・ 周辺の地名の由来の解説(湯蓋、月見ヶ浜、二階堂新開) ・ 海老山城等を AR などで再現 ・ AR で昔の景色との対比(文化体験)
自 然	・ 山頂で屋根が眺望を阻害しないことは大切 ・ 中央の屋根付き休憩所で情報動画サービス	・ 危険生物からダメージを受けた際の応急処置を紹介して学べる場や救護スペース
その他	・ 町内会以外の団体にも管理協力をお願いしてはどうか	・ 遠足に活用したい ・ 山頂園路に感知式のフットライトを検討
キーワード	歴史解説板、AR、情報動画、眺望、危険生物への対応、管理運営体制、遠足	

防災

項 目	主な意見	
平常時の使い方	・ 防災訓練に活用 ・ 歩道は車いすが通れるだけの幅員が必要	・ トイレの便器数や様々な施設など、平常時の必要な数と災害時に必要な数を検討
災害時(発災時)の使い方	・ 南側の新設避難路は必ず設置してほしい ・ 冒険遊具ゾーンからピクニック広場まで、災害時の階段避難ルート(遊具の階段を広くするか、別の階段を設けるか) ・ 耐震性貯水槽はぜひお願いしたい ・ マンホールトイレは複数個所設置を検討	・ かまどベンチが有効に使えるように、薪やなべ、やかん、その他を防災備蓄倉庫に収容 ・ 雨等をしのげる TENT を収容 ・ 災害時にオープンにできる車止めの構造 ・ 災害時に活用できる自動販売機 ・ 高台のヘリポートとして使えないか
その他	・ 使い方など現在の公園で現地検証しては	・ 再整備では防災を優先的に考える
キーワード	歩道の広さ、トイレの数・位置、南側の避難路、災害時の動線、必要備品、ヘリポート	

《今後の予定》

今年度のワークショップは無事終了しました。参加者の皆様には、海老山公園の再整備に向けて非常に多くのご意見をいただき感謝いたします。今後、ワークショップの内容を踏まえ海老山公園再整備基本計画を策定いたします。

基本計画策定後は、設計業務に着手していくとともに、維持管理手法や運営方法などを関係者の皆様方と協力しながら検討していく予定ですので、引き続きよろしくお願いいたします。